

学校における専門スタッフ等の活用に関する調査結果（ポイント）

- **スクールカウンセラー等の更なる効果的な活用を促進するよう、令和2年5月15日、文部科学省に対して改善を求めた**（高市総務大臣から萩生田文部科学大臣に勧告）

背景

- 学校及び教員は、学習指導、生徒指導等の面で主要な役割を担当
- 一方、社会経済の変化による家庭・地域の教育力の低下、不登校、暴力行為等の増加など学校が抱える課題が複雑・困難化
- 文部科学省は、専門スタッフを学校に配置し、児童生徒への支援や教員の負担軽減を推進

 [もう少し知りたい](#)

 [もっと詳しくは](#)



主な勧告

スクールカウンセラー（SC）及びスクールソーシャルワーカー（SSW）の専門的職務や具体的な役割について理解を促進する取組事例等を教育委員会及び学校と把握・共有すること

- ✓ SC・SSWの職務等について学校現場で十分に共有できていない事例がある一方で、配置形態の工夫やガイドブックの作成により効果的な活用につなげている事例がみられ、更なる効果的な活用を図る余地がある。

 [もう少し知りたい](#)

 [もっと詳しくは](#)

工夫事例

教育委員会や学校にとって参考となる各地の専門スタッフの活用事例を紹介

- ✓ 学校だけでは対応が難しい暴力行為等が発生している県内の小・中学校に、元警察官等を構成員とするチームを派遣し、暴力行為等の未然防止につなげている事例等がみられた。

 [もう少し知りたい](#)

 [もっと詳しくは](#)

